

令和3年12月21日

鳥取市長 深澤 義彦 様

鳥取市議会議長 寺坂 寛夫



議会報告会・意見交換会からの意見等について（通知）

本市議会が10月31日鳥取市役所本庁舎にて開催した、議会報告会・意見交換会において、市民から鳥取市政に生かすべき意見が多く出されました。つきましては、下記意見を参考に各事業に取り組まれるようお願いいたします。

記

1 子育てしやすいデジタル社会の実現に向けて

子育てに関する行政手続は多岐に渡り複雑である。手続の順番を示すフローや準備する書類の一覧、また、子育てに関する制度の案内など、市民への周知が不十分であるとの意見が出された。利用者の声を生かした使いやすいアプリの開発や電子申請できる事務項目を増やすなど、行政手続のデジタル化を図るべきと考える。

2 保育園の充実について

保育士の給与を引き上げるなどの待遇改善が必要であるとの意見が出された。子どもたちの保育の質を確保し向上させるためにも保育士の魅力とやりがいに見合った処遇改善に取り組むべきと考える。

3 放課後児童クラブの充実について

放課後児童クラブの活動が適切に行える施設の確保や改修、情報通信を含む

生活環境の整備、また指導員の確保や指導員のスキルアップを目指した研修会、情報交換会の開催を希望する意見が出された。放課後児童クラブを利用する子どもたちが安全に安心して過ごすことができる環境整備に、より一層力を入れて取り組むべきと考える。

4 GIGA スクール構想における情報取扱いに係る格差解消について

GIGA スクール構想を推進する中で、情報セキュリティ対策や情報モラル教育、必要な情報を効率的に探し出し、精査し、それを使うことのできる能力（情報リテラシー）の格差が大きな課題であるとの意見が出された。学校ごとに情報の取扱いに係る格差が生じないよう専門の知識をもった者の派遣や配置を早急に検討すべきと考える。

5 公園の質の向上について

公園の使用上のルールや管理者を明記した看板の設置、チャドクガなどによるかぶれ防止のための樹木選定、ファミリー層が集まりそうな遊具のある公園におむつ交換台を含む多機能トイレの整備などの意見が出された。今後、これらの観点をもって、地元町内会や関係団体等と調整を図りながら、積極的に公園整備を進めるべきと考える。